

## 2007年4月1日付新入社員の入社式について

1. 新日鉱グループの中核事業会社である株式会社ジャパンエナジー(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)および日鉱金属株式会社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:岡田昌徳)は、4月2日、次のとおり新入社員を迎えました。

		ジャパンエナジー	日鉱金属
大学院・大学卒社員		30(24)	36(29)
(内訳)	事務系	17(13)	13(12)
	技術系	13(11)	23(17)
高校卒社員		25(14)	28(21)
計		55(38)	64(50)

※( )内は昨年度実績。

2. 本日、両社社長は、入社式でそれぞれ訓示を行いました。その要旨は次のとおりです。

### ・ジャパンエナジー社長 松下功夫

当社は、「一面成長戦略、一面徹底効率化」を基本として、石油資源開発、石油精製販売および石油化学の3部門のバランスのとれた屈指の競争力を持つ企業を目指している。新入社員の皆さんには次のことをお願いしたい。

1. 世界的な視野を持って仕事に取り組んでほしい  
それぞれの分野で専門性を高めるのは当然のこととして、そこに留まるのではなく、いわば地球儀を俯瞰するがごとく、自分の仕事の持つ意味や意義を考えるようにしてほしい。
2. 真正面から仕事に取り組み、人生を意義あるものにしてほしい  
これからの人生の中で、仕事の占める割合が大きくなる。最初は自分の意に沿わない仕事であっても、真正面から取り組んでいくうちに、その重要性や面白さがわかって、後々役に立つはずである。そのように心がけながら仕事に取り組み、仕事ひいては人生を意義あるものにしてほしい。
3. CS経営の意味を深く理解し、一緒にJOMOブランドの価値を高めていこう  
当社は、グループをあげてCS(顧客満足)経営に取り組んでいる。お客様満足を徹底的に追求し、それを実現することによってJOMOブランドの価値向上を目指している。当社の社風である垣根をはずした自由闊達な議論に参加していただき、一緒になってお客様や社会から高い信頼を得られるJOMOブランドを築いていこうではないか。

### ・日鉱金属社長 岡田昌徳

当社は非鉄金属のグローバル・カンパニーとして、成長戦略を強力に展開している。皆さんには、業務の基礎を早く身につけていただき、是非ともこの成長戦略を実行する重要な担い手になっていただきたい。そのためにも皆さんには次の5点を心がけていただきたい。

1. これから皆さんの生活時間の大部分を会社生活が占めることになる。その中で皆さんの人生をより意義深いものとするべく、自分の仕事に対する価値を見出していきたい。
2. 企業も社会の一員である。社員も高い職業倫理観を持って業務に取り組むことが重要であり、皆さんにも早期にこの重要性を認識していただき、当社のCSR活動の一端を担っていただきたい。
3. 企業は多様な個性の集合体であり、その中で生み出される価値が我々のビジネスの源泉である。この多様性をフルに活用するため、Face to Faceで話し合うことを含めて積極的なコミュニケーションを深めて新たなビジネスチャンスを発掘していただきたい。
4. 当社はグローバル・カンパニーとして海外において事業展開を進めており、我々は海外従業員をリードすべき立場にある。相手国の言葉はもちろんのこと、文化・慣習を理解する努力を行い、国際感覚を身につけていただきたい。
5. 皆さんには個々に高い専門性が求められる仕事に取り組んでもらうが、一方で個々の仕事が会社全体の中でどのような価値を生み出せるかを考え、全体感、バランス感覚を持っていただきたい。

以上